

マップづくりは、防災だけが目的ではなく地域の関係づくりのツールとして活用していただくものです。最後に今後の各区の活動目標と役場、社会福祉協議会へ希望等を話し合っただき、貴重な意見と目標があげられました。

「情報伝達訓練、避難訓練の実施や危険箇所の共有」

「一人暮らし世帯や高齢者世帯等の除雪・声掛け・煙探知機・消火器設置確認」

「PTAへの協力依頼、除雪体制の整備、避難行動要支援者と顔の見える関係づくり」

「防災訓練の実施」

「班長を中心としてのマップ作成や区民へマップづくりについて周知を行い、日頃の声掛けを行う」

「新型コロナウイルス感染対策にソーシャルディスタンス表示、コミセンへのペーパータオルと消毒液の設置検討」



## 一人暮らし高齢者事業

# ＊ ＊ 小正月 ～無病息災願い～

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、一人暮らし高齢者保養事業の実施が困難となり、外出自粛等による一人暮らし高齢者の心身の健康状況も懸念される為、直接お弁当を届け一人ひとりの様子をうかがう事を目的に平成30年度と令和元年度に参加された方を対象に実施しました。

お弁当には無病息災を願い小正月に食べる小豆粥の代わりに栗ぜんざいと学童児童によるメッセージカードを添え、あたたかい小正月の雰囲気味わっていただきました。

お弁当を届けにうかがうと学童の子ども達のメッセージカードと手作り作品に大変喜んでいただき「お返事を書きたいな」とお話頂き、また「毎年、みんなと会うことが楽しみでいたけど残念だね」「足腰が悪くなったよ」「人と会うことがほとんどなくて寂しいよ」など色々なお話を聞くことができました。

